jWBA® TOWBA jWBA® TOWBA jWBA® TOWBA TOWBA jWBA® TOWBA jWBA® TOWBA jWBA® jWBA® TOWBA jWBA® TOWBA jWBA® TOWBA #B-039 東北防草ブロック工業会 令和05年06月08日

国土強靭化へ向けトータル的に改善アシスト



植物の特性を利用した防草技術をはじめて装備した道路 二次製品です。また、型枠製造会社6社との連携で各地 域・製品種も増え続けて、現在では「環境製品」として唯一 評価されています。

農林水産業界では、既に国内シェア1位の実績 を誇り道路インフラ分野への防草製品の新たな 開発によって、幅広い環境型デザインの改善を 可能とします。



道路二次製品

- 防草ブロック
- ・エレファンドレン
- 防草プレート



- 防草アグリシート
- •草止めネット
- ・遮光遮熱ネット





資源循環

ガラス造粒砂(防草・透水) ・サンドウェーブG



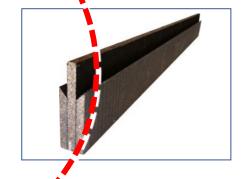
目地フォーム

防草目地材



循環型社会へ向けリサイクルガラスから高い透水性 と防草対策に優れた土木資材として、地中配管の埋 戻しやメガソーラーの基礎部など幅広い用途に活用 されています。

コンクリートの併縮目地部から多くの雑草が成長 し有効的な対策にありませんでしたが、防草タイト が解決します。





東北防草ブロック工業会

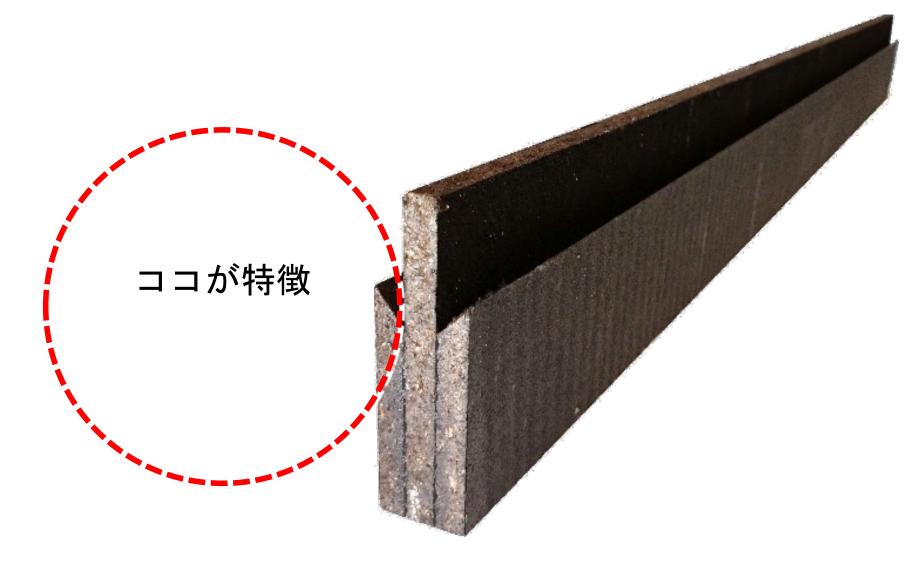
オシャレと道路は足もとから

「防草タイト」はハリコン打設時の膨張収縮目地材です



オシャレと道路は足もとから

「防草タイト」製品写真



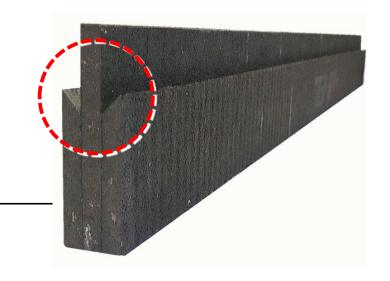


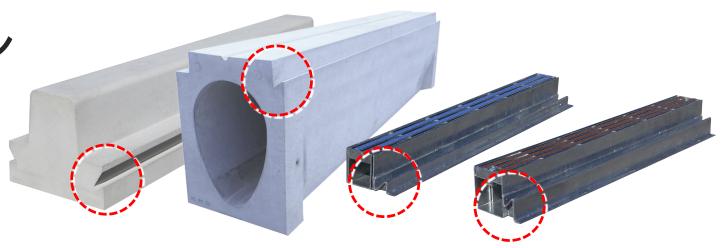
私たちの防草製品・工法には共通点があります。

防草タイト®

防草ブロック®

防草エレファンドレン





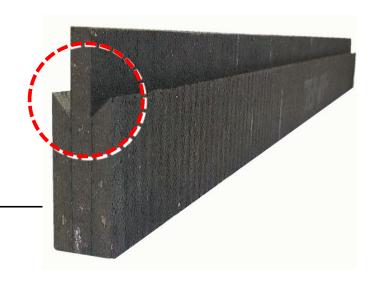


私たちの防草製品・工法には共通点があります。

防草タイト®

防草ブロック® 防草エレファンドレン 防草プレート









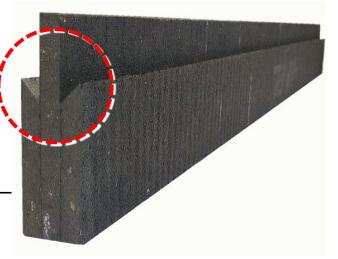
私たちの防草製品・工法には共通点があります。

防草タイト®

防草ブロック® 防草エレファンドレン 防草プレート 防草カッターエ法

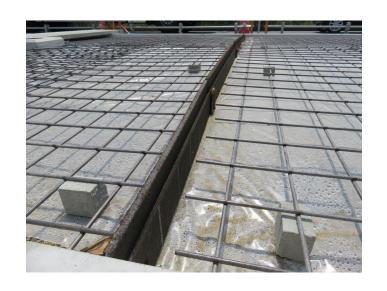








東北防草ブロック工業会の「サスティナブル・デザイン」















東北防草ブロック工業会

何も使用せず雑草が

自ら成長を抑制

する防草技術



植物の成長メカニズムに着目 (屈光性)

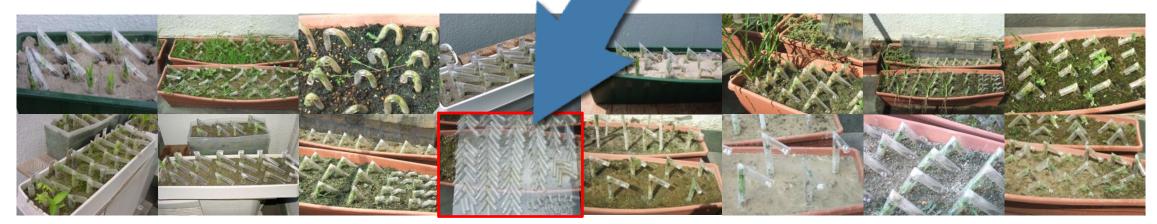




成長ホルモンの1つ <u>オーキシン</u>が調節



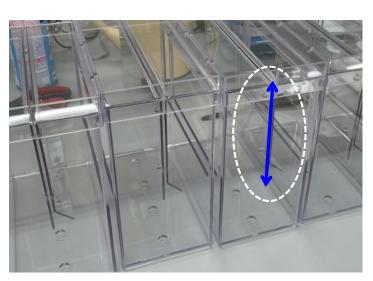
運動方向を下向きにすると成長が抑制され褐変枯死する





植物の成長メカニズムに着目 (屈地性)







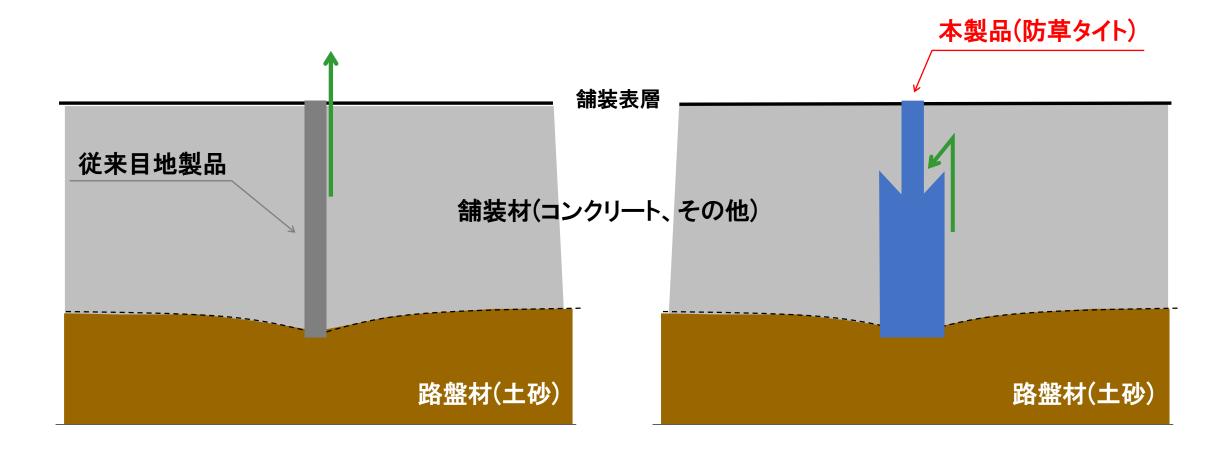




検体:小松菜



施工断面図



杉、ヒノキの皮の繊維質等に良質のアスファルトを浸透させた高品質の瀝青系繊維質目地板です



施工例:製品(1m)を現場で切断





杉、ヒノキの皮の繊維質等に良質のアスファルトを浸透させた高品質の瀝青系繊維質目地板です

■ 参考技術資料〈10mm厚の製品による試験結果です〉

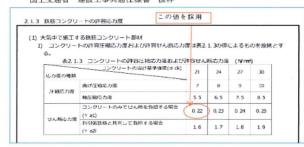
項 目	試験結果	ASTM D1751-83	NEXCO
1/2圧縮応用力度kgf/cm ²	62 (6.2N/mm²)	7.03~87.9kgf/c㎡	9.0N/m㎡以下
復元率%	71	70以上	65以上
吸水率 V.W%	10.1	13mm未満20以下、13mm以上15以下	
瀝青含有量%	40	35以上	
1/2圧縮はみ出しmm	0.7	6.4以下	4以下
密度	0.55	0.304以上	

施工後の強度計算

発行番号 150413<1>(2) コンクリート用防草伸縮目地材施工時の強度について 図に示す目地材巾100mmの中央部にWなる力が作用してA-B間に剪断応力が発生するものと して計算します。 918 W:図に矢印で示す位置に作用する力(N) σ_T: コンクリートの剪断応力(N/mm²) 国土交通省の建設工事共通仕様書に示される最も弱い許容剪断応力 0.22 N/mm²を使用する。 S:破断が推定されるA-Bの断面積 100mm×300mm=3000mm2

発行番号 150413<1>(3)

国土交通省 建設工事共通仕様書 抜粋



(1)式にそれぞれの値を代入して計算すると(2)式に示す値となる。

W=0.22 × 3000= 660N-----(2)

以上の計算により、660Nが許容剪断応力であり、常時作用していても破壊に至らない荷重 である。

現実的には目地材の上部は10mm しか開いていないので、トラックや乗用車が通過したとしても、タイヤの接地面積が広いので巾10mm の部分に局部的に 660N が作用することは想定できず、A-B 部に亀裂が発生することはない。

なお、この 660N という値は許容応力であるので亀裂を発生させるためには少なくともこの 4 倍すなわち 2640N 以上の推力が必要となる。

以上

防草タイト (施工例1)

高速道路における防草ブロックおよび防草タイトの敷設:平成27年08月

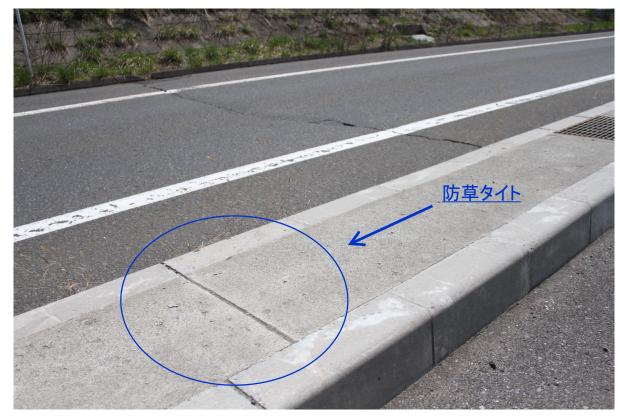




防草ブロック敷設

防草タイト (同路線 施工後の経年効果1)

高速道路における防草ブロックおよび防草タイトの経過:令和05年04月撮影





施工後07年08ヶ月経過



防草タイト (施工後の経年効果)

発注:北海道札幌建設管理部 工事名:小樽・石狩線外局改(中央分離帯)工事(道債) 第一期施工日:平成29年05月

従来製品(樹脂発泡)





施工後03ヶ月経過



防草タイト



施工後49ヶ月経過



防草タイト (施工後の経年効果)

発注:北海道札幌建設管理部 工事名:小樽・石狩線外局改(中央分離帯)工事(道債) 第二期施工日:平成30年12月





中央分離帯草刈り作業中の交通事故

除草作業中の作業員にトラックが突っ 込み6人搬送

O 2022/09/27 14:45:00



国道の除草作業をしていたところにトラックが突っ込み、6人が病院に搬送されました。 警察と消防によりますと、27日午後2時前、栃木県宇都宮市の国道408号で、複数の作業 員が中央分離帯の除草作業をしていたところ、近くで車線を規制して並んで停車してい た3台の車にトラックが突っ込みました。そのはずみで停車していた車に作業員がはね られ、6人が病院に搬送されました。このうち30代のトラック運転手の男性が意識不明 の車体です。警察は事故の詳しい状況と原因を調べています。

愛知県豊橋市県道で交通誘導警備員が車にはねられ

&セキュリティニュース 自2020/7/29 □セキュリティ 警備業 事故



豊橋市大村町の県道で、男性作業員らが中央分離帯周辺で

27日午後2時半頃、豊橋市大村町の県道の中央分離帯周辺 いた警備員 は病院に搬送されたか した。

乗用車は、反対車線を猛スピードで逆走し、物凄いスピー 弾みで、軽トラックが中央分離帯で草刈りをしていた男性 警察は、乗用車を運転していた住所・職業不詳、

疑者は、

などと容疑を認めているという。

警備業務の中でも交通誘導警備業務に従事中の労災事故は多く、年間30名前後の警 この事故のように故意に突っ込んでくる車両から身を守るのは容易ではないが、交通 用した安全対策を講じたうえで、安全な警備位置を選定して誘導に当たっても、ない る。



東北防草ブロック工業会

オシャレと道路は足もとから

jWBAの取り組み

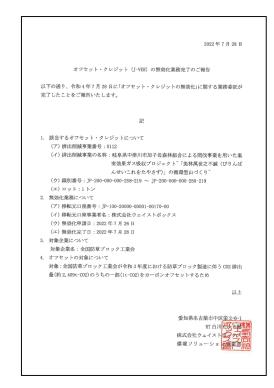
CO2削減の換算量

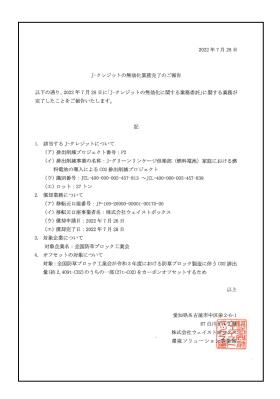
従来防草対策工事に排出するCO2量は、 私たちの防草製品によって、近年200トン以上の削減量と 「算定」されています。



防草ブロック製品によるCO₂排出ガス削減量の算定は、経産省 中部経産局、外部専門家「㈱ウェイ ストボックス によって平成24年度04月~(9年間)の実績を基に除草作業(年1回)を想定し算出。

カーボンオフセット (J-VER、J-クレジット)





CO。削減量算定方法

- 1. 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver.4.3.2、平成30年06月 (環境省・経済産業省) 排出係数を使用し算出。
- 2. 産業連関表による環境負荷原単位データブック(3EID)、2011年 独)国立環境研究所地球環境研究センター、排出原単位を使用し算出。
- 3. カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム基本データベース、Ver.1.01 (国内データ) 排出量を使用し算定。



東北防草ブロック工業会

オシャレと道路は足もとから

従来防草対策製品•技術

- ① 繰返し、人・時間・費用
- ② CO₂排出、農薬、防草材、他
- ③ 劣化と持続性を懸念
- ④ 目地剥離の隙間から成長
- ⑤ 利用者の交通障害(自動運転)
- ⑥ 健康被害(花粉症、皮膚炎、他)

得られるもの

低減(経済効果)

低減(環境負荷低減)

無い(防草ブロック)

剥離後も効果持続(")

視界•景観維持

苦情減少



jWBAの取り組み

防草ブロック、防草タイト以外の防草対策製品





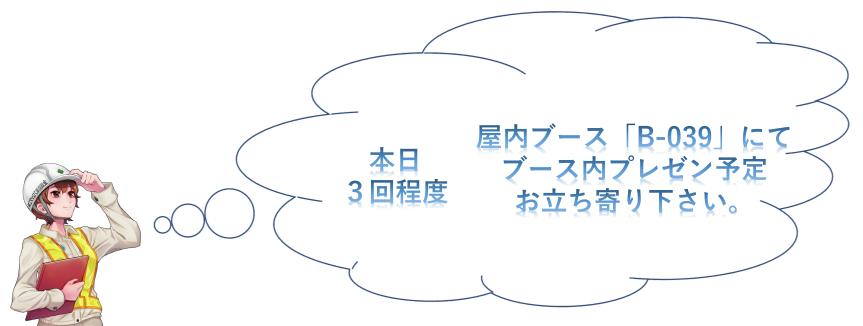
雑草対策まずは

了予防」

から



ご清聴ありがとうございました。



東北防草ブロック工業会

持続可能な開発目標「SDGs」達成にも貢献できると期待されます。













